

# 北アルプス日本海広域観光連携会議 第3回広域観光連携専門委員会

平成30年10月12日  
糸魚川市役所201・202会議室

## 1 開会

## 2 報告

- (1) 鉄道フィギュアストラップキャンペーンについて(別紙) … 資料1
- (2) 平成30年度訪日プロモーション地方連携事業について

## 3 審議事項

- (1) 平成31年度事業計画(案)について … 資料2
- (2) 平成31年度予算(案)について … 資料3
- (3) 平成31年度訪日プロモーション地方連携事業(案)について … 資料4
- (4) その他

## 4 その他

## 5 閉会

## 第3回広域観光連携専門委員会 出席者名簿

区 分	団体名	所属	職名	氏名	出欠	備考
専門委員	上越市	産業観光部観光振興課	主事	丸田 歩	○	
	大町市	産業観光部観光課	主査	伊藤 正明	○	
	白馬村	観光課	観光係長	長澤 肇		
	小谷村	観光振興課観光商工係	観光商工係長	中村 洋隆		
	朝日町	商工観光課	主幹	折谷 政明	○	代理
	新潟県糸魚川地域振興局	企画振興部地域振興課	地域振興専門員	小野 仁司	○	
	長野県北アルプス地域振興局	商工観光課	課長補佐	峯村 高広		
	糸魚川市観光協会		事務局長	佐々木 繁雄	○	
			事務局員	後藤 陽子	○	
	上越観光コンベンション協会		営業係長	福島 大		
	大町市観光協会		専務理事	小松 令子	○	
	白馬村観光局		事務局長	福島 洋次郎		
			事務局次長	佐藤 裕二	○	
	白馬商工会		経営支援員	横川 敦	○	代理
	小谷村観光連盟		事務局長	菊原 昭一		
	小谷村商工会		総務主幹	中村 豊	○	
朝日町観光協会		事務局長代理	鍛冶 正弘	○		
事務局	糸魚川市	産業部商工観光課	課長補佐	山本 喜八郎	○	
			主査	中村 真義	○	

■ 鉄道魅力発信事業(8月16日～11月30日)

資料 1

・鉄道ストラップ配布状況(9月30日現在)

No.	ストラップ駅名	各駅個数	各駅配布数	各駅残数
1	泊駅	200	200	0
2	糸魚川駅	400	317	83
3	直江津駅	400	319	81
	計	1,000	836	164

## 平成 31 年度 事業計画 (案)

平成 31 年 4 月～32 年 3 月

平成 31 年度事業

**(1) 広域旅行商品の販売促進** 600,000 円

- ・ 広域旅行商品の造成及び販売を通じて当エリアへの誘客拡大並びに認知度向上を図る。

## ■事業計画

- ・ 北陸新幹線系魚川駅を利用した広域旅行商品の企画造成、または販売に係る費用を負担する。連携会議構成団体が自ら企画するツアー商品のほか、旅行会社が送客を促すための支援としても利用可。

例：広告協賛金、ツアー代金への充当、バス代補助等

- ・ 2 市町村以上を跨るコース設定を条件に広域エリアでの周遊を図る。

**(2) 訪日プロモーション地方連携事業** 5,000,000 円

- ・ 外国人旅行者の訪日促進を図る観光庁による戦略的プロモーション事業。地域の提案を国が採択し、国と地域で連携して実施するものであり、アクティビティをテーマとした台湾からの誘客を図ることを目的に実施。

## ■事業計画 (案)

- (1) 旅行会社招請 平成 31 年 9・10 月予定
- (2) セールスコール 平成 31 年 5 月・10 月予定
- (3) 海・山イベント招請…台湾国内のパワーブロガーを招請 9 月・10 月
- (4) 印刷物・映像製作

※ 詳細は、別紙事業提案書のとおり

**(3) 冬季シャトルバス運行事業** 300,000 円

- ・ 冬季、白馬バレーに滞在する外国人観光客の移動の足として、白馬ー糸魚川間をシャトルバスで繋ぎ、エリア内の観光流動の創出を図る。

## 【事業概要】

## ■運行スケジュール (期間中の毎週水～金曜日 全 10 回運行)

平成 32 年 1 月 16 日 (水) ～2 月 15 日 (金)

## ■運行時間

エコーランド発＝白馬東急ホテル＝八方 IC＝白馬山麓ツアーズ＝南小谷駅  
＝糸魚川駅(18:30～21:30)＝南小谷駅＝白馬山麓ツアーズ＝八方 IC＝  
白馬東急ホテル＝エコーランド着 (22:55) ※マイクロバス 27 人乗り(基本)

■利用料金

片道 500 円（往復 1,000 円）

■広報宣伝

チラシの作成・配布、ホームページ掲載、「エッセンシャルガイド」掲出

**（４）鉄道魅力発信事業**

**800,000 円**

- ・在来線の魅力をアピールすることで来訪意欲を創出する。乗車を促すオリジナルグッズを制作、配布することで利用促進と交流人口の拡大を図る。

**「大糸線ストラッププレゼントキャンペーン」**

（糸魚川駅～信濃大町間）に乗車し、指定のスタンプを集めた方を対象に大糸線ストラップをプレゼント。

- 期間 8月16日（土）～10月28日（日）
- 要件 専用スタンプが押された台紙と糸魚川駅～信濃大町駅の有効な乗車券の提示でストラップと交換。
- 数量 500 個（先着順）
- スタンプ設置場所 大糸線糸魚川駅改札口・白馬駅改札口・信濃大町駅改札口



**（５）サイクル&トレイン**

**200,000 円**

- ・自転車での移動に危険が伴う糸魚川～小谷間で、大糸線を利用して移動させることでサイクリストが周遊できる環境整備を図り、日本海エリア・北アルプスエリアの相互移動及び在来線の利用促進を図る。

■実施時期

・糸魚川～小谷間

平成 30 年 6 月 1 日（土）～10 月 14 日（月・祝日）のうち土・日・祝日

利用料金 おとな片道 1 名 280 円（別途糸魚川～南小谷乗車券 670 円）

※両区間とも、最少催行人数は 10 人以上

## 【収入の部】

(単位：円)

科 目	H31予算額	H30予算額	比較増減	説 明
	6,289,000	6,289,000	0	
1. 負担金	4,000,000	4,000,000	0	糸魚川市
	630,000	630,000	0	上越市
	890,000	890,000	0	大町市
	275,000	275,000	0	白馬村
	94,000	94,000	0	小谷村
	400,000	400,000	0	朝日町
2. 雑収入	160,000	151,153	8,847	総会交流会費、預金利息
3. 繰越金	1,200,000	2,009,847	-809,847	前年度繰越金(見込)
計	7,649,000	8,450,000	-801,000	

## 【支出の部】

科 目	H31予算額	H30予算額	比較増減	説 明
1. 事業費	7,200,000	7,800,000	-600,000	
広告宣伝	100,000	100,000	0	広域マップ増刷
広域旅行商品の販売促進	600,000	900,000	-300,000	100千円×6団体
訪日プロモーション地方連携事業	5,000,000	3,900,000	1,100,000	旅行社招請、セールスコール、旅行博出展等
冬季シャトルバス運行事業	300,000	400,000	-100,000	シーフードシャトルバス
鉄道魅力発信事業	800,000	1,300,000	-500,000	大糸線ストラップ
サイクルトレイン	200,000	1,000,000	-800,000	J R 西大糸線提案事業
ホームページ運営管理	200,000	200,000	0	ホームページ管理
2. 連携会議運営費	395,000	415,000	-20,000	
会議費	180,000	200,000	-20,000	総会、交流会等
事務委託費	200,000	200,000	0	糸魚川市観光協会委託
事務通信費	15,000	15,000	0	消耗品、事務通信費等
3. 予備費	54,000	235,000	-181,000	
予備費	54,000	235,000	-181,000	
計	7,649,000	8,450,000	-801,000	

事業計画、執行状況等に応じて、科目間の流用を行えるものとする。

## 平成31年度 北陸信越運輸局VJ地方連携事業 事業提案書

資料 4

事業名	北アルプス日本海広域誘客促進事業													
事業実施主体	北アルプス日本海広域観光連携会議													
国内関係地域	富山県(朝日町)、新潟県(糸魚川市・上越市)、長野県(小谷村・白馬村・大町市)													
事業概要	1 対象市場	台湾												
	2 ターゲット	アウトドアスポーツ愛好者層、親子層 (20代～30代の個人旅行層、家族旅行層)	選定理由	6市町村の観光誘致施策の共有化が図られること										
	3 実施事業	<input type="checkbox"/> ①旅行会社招請 <input type="checkbox"/> ②海外現地商談会 <input checked="" type="checkbox"/> ③旅行会社等セールスコール <input type="checkbox"/> ④セミナー <input checked="" type="checkbox"/> ⑤共同広告 <input type="checkbox"/> ⑥純広告 OVJ事業 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦メディア招請 <input type="checkbox"/> ⑧海外現地メディア説明会 <input type="checkbox"/> ⑨インターネット広告(web) ●独自事業 <input type="checkbox"/> ⑩インターネット広告(SNS) <input checked="" type="checkbox"/> ⑪印刷物・映像等 <input checked="" type="checkbox"/> ⑫旅行博出展												
	4 提案の背景・目的	<b>■提案の背景・目的及び継続理由</b> 当エリアは、雄大な北アルプス山麓や壮大な日本海など、「海・山・渓谷」などの豊かな自然資源を有すると共に、「世界ジオパーク」「山岳文化」「塩の道」など文化的・歴史的にも日本を感じ得る観光資源が豊富で、これらを背景に四季折々に大自然を満喫することが出来る。特に、当エリア特有の地形を活かして、登山やスキー、トレッキング、パラグライダー、サイクリング、ラフティング、カヌー、キャンプ、ひすい探しなど、四季を通じて様々な海・山のアウトドアスポーツやアクティビティを楽しむことが出来る。これらアウトドアスポーツやアクティビティと、地方ならではの「文化や歴史」、「郷土食」などを、繋ぎ合わせて「観光コンテンツ」の更なるブラッシュアップを行い、「アウトドアスポーツ・アクティビティ」をキーワードに、当エリアの魅力ある観光資源を、台湾のアウトドアスポーツ愛好者や親子層をターゲットにプロモーションを行い、当エリアへのインバウンドの促進を図り、交流人口の拡大に繋げていきたいと考えます。												
	5 事業計画	6市町村の観光情報を一元化されたアクティビティ関連情報のプロモーション用パンフ(日文・英文・繁体文・簡体文)を6,000部 ユーザー用マップ(日文・英文・繁体文・簡体文)を20,000部 メディア招聘 5社5名、9月又は10月頃 3泊4日で実施(アウトドアスポーツ・アクティビティをテーマに観光エリアを紹介)※1別紙参照 現地プロモーションとして5月頃旅行博時及び10月頃の旅行企画造成時期に併せて旅行社訪問 現地広告 Taipei Walkerへの出稿※2別紙参照												
	6 訴求する主なテーマ・コンテンツ及び設定理由	日本海・北アルプスエリアへのインバウンド施策の主カテゴリーとして「アウトドアスポーツ・アクティビティ」を設定。それぞれが持つ観光資源を融合し、アウトドアスポーツが盛んな台湾へアプローチしたいものであり、富山きとと空港を発着する定期便の就航や白馬を中心としたインバウンド先進地域と組むことで受入の条件も満たしている。今後は富山、石川や妙高、飯山、野沢、松本方面への連携も視野に入れ広域観光へ繋げていきたい。訴求テーマとしては、台湾人が好む「残雪の北アルプスと桜」「北アルプスと里山の紅葉」「蟹やエビといった海産物」、そして全てのエリアにある「温泉」を活かす。特に20～30歳代の若者層(個人旅行)には、ローカル線体験やロングツーリングのツアーも取り入れたい。また、40歳代家族(団体旅行)には里山や海岸の自然をゆっくり楽しめるツアーを企画していきたい。												
	7 招請事業の視察行程													
	8 スケジュール	事業番号	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		③		○					○					
		⑤							○					
	⑦						○	○						
	⑪						○							
	⑫		○											
9 事業の継続性	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 継続                      (過去の事業名: )													
想定する広域ルート	富山in～(北陸新幹線)～糸魚川駅～大町市～白馬村(泊)～小谷村～上越市～糸魚川(泊)～朝日町～富山(泊)out3泊4日													
実施事業の費用	個別事業名	事業費合計				国(VJ)負担額				連携先負担額				
	メディア招請					航空券代				宿泊・食事費				
						400 千円				450 千円				
	共同広告費					通訳ガイド費				国内移動費				
						200 千円				200 千円				
	旅行会社セールスコール					デザイン費				デザイン費				
				300 千円				300 千円						
印刷物/パンフ・マップ					広告掲載費				広告掲載費					
					千円				千円					
合計	1,250 千円				小計				小計					
合計	1,000 千円				500 千円				500 千円					
印刷物/パンフ・マップ					航空券代				480 千円					
					千円				千円					
総合計					現地移動・通訳費				宿泊費					
					500 千円				240 千円					
合計	1,220 千円				小計				980 千円					
合計	6,500 千円				小計				2,900 千円					
合計	9,970 千円				4,980 千円				4,990 千円					
定量成果目標	セールスコール	訪問件数	10	商談件数	10	造成ツアー本数	5	送客数	1500(泊)	日本側参加人数	6			
	共同広告	掲載本数	1	媒体接触者数	20万	造成ツアー本数	5	送客数	1000(泊)					
	メディア招請	掲載本数	5	媒体接触者数	150万	メディア費用換算(円)	500万							
	印刷物・映像等	作成部数/放映時間	100万		10万									
定性目標	北アルプス日本海広域観光ルートの旅行商品造成、台湾における富山・新潟・長野のアウトドアスポーツ・アクティビティの情報発信、アジア圏(特に台湾)客の新規取り込み													

提案者

所属	新潟県糸魚川市産業部商工観光課	担当者名	山本 喜八郎
電話	025-552-1511	E-mail	kihachiro.yamamoto@city.itoigawa.lg.jp